

2022年度の竹蛇籠と中聖牛の取り組み

先週号でもあらすじをお伝えしましたように、保津川（桂川）漁業組合さんと共同で、嵐山の渡月橋の下流左岸で竹蛇籠を水辺に設置して、魚のすみかづくりを行うことで準備を始めました。このことで川管理をする国交省淀川河川事務所は協力することに合意してくれました。最も困難な課題がクリアできました。木津川での取組を評価してくれたものと思われまます。設置する場所も、製作する場所も、京都を代表する観光の名所ですので、世界の人々に披露することになります。これまで里山の会が6年間にわたって培ってきた伝統的河川工法を披露する最高の場所になります。力一杯これまでの経験を発揮しましょう。ご協力をお願いいたします。竹蛇籠製作講習会の作業予定日は10月10日と15日・16日です。そして栗石の投入予定・竣工式は11月5・6日の（土・日）にしていますので、日程調整をお願いいたします。できましたらできるだけ多くの皆さんに経験してもらいたいのので、ご友人・知人にお知らせをお願いします。作業開始時間午前9時30分に始める予定になっています。

コロナ感染拡大と熱中症に注意

10日には全国で1日の感染者が25万人を超えることになりました。また気温も35度を突破する状況が連日続くよう熱中症対策もますます必要になってきています。里山の会は先日「魚とり」を中止しましたが、幸いだったかもしれません。魚とりのリーダーをお願いしていた福井さんから、8月1日に普賢寺川で魚の生育調査をしていたら、一緒に参加していた友人が熱中症になって倒れてしまい、さっそく自家用車に運んで冷房を働かせ、持ちあわせたOS-1を与えて急場を凌ぐことができた報告がありました。ここでは単独作業でなく、複数での作業だったので対応がすぐできて良かったと思います。また熱中症対策の飲料水も持ちあわせていて、適切な措置を行っていただけて非常に良かったと思います。

これまで里山の会では、お互いが高齢になっているので単独行動はできるだけ避けるように幾度も注意喚起してきましたが、他人ごとにしないうえさらに注意をしてゆきたいものです。

「雲ヶ畑」の自然調査の事前調査に参加しました。8月5日（金）

午前6時30分に光田先生に自宅まで迎えに来てもらって出発しました。雲ヶ畑の自治会館前に8時10分に到着、光田先生は調査予定地域を前もって踏破されていました。程なくして、「雲ヶ畑・足谷 人と自然の会」の西野さんと雲ヶ畑自治会長が顔を見せられ会館を開放され、予定していた顔ぶれが揃い集合時のセレモニーが始まりました。挨拶された自治振興会の会長の心の苦悩や地域住民の姿をお伝えします。

雲ヶ畑では、先の参議院選挙の有権者は124人と子供4人が住んでいます。だから小学校が廃校になっています。60%が高齢化の人口です。林業中心の村で、植林した山の手入れができずに野放しになっています。放棄されたままにされているのが現状で、これまで行ってきた盆踊りや金魚すくいなど楽しい村の取り組みは全くされなくなりました。14年前に貴重な公共交通機関のバスが運行をとりやめたので、自治振興会の手によって14年間運行を維持してきたことは、すごいことで誇りに思っておられ、交通機関を維持することが「村人」の生きがいであったことの証明であることが伝わってきました。現在村人の多くは、自分たち一代でこの村は終わりになるだろうと覚悟を決めているとお話しになりました。

そしてかろうじて猫の額ほどの田圃が耕作されていました。山から染み出る水温は竹門先生の計測で16度であり、稲の栽培にはかなり低温でした。もう稲には花が咲いて実り始めていました。株は三分の一の本数で稲の生育もかなり悪いものでした。この生育状態では収量も労力の割には少ないであろうと思われました。また小さな田圃ですが周囲に鹿害防止の電気柵が仕掛けてあって大変さの苦勞が伝わってきま

した。

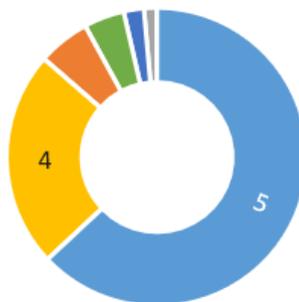
ここは鴨川の源流のある持越峠が目前に見えるところです。谷が川に沿って曲がりくねり、その出っばりごとに特徴のある植物が生育している場所で、四季折々に変化する豊かな地域なのです。人手が入って自然が維持されてきたのです。これらを近い将来に失うことになるのは心が痛むと、参加した皆さんは感じられたのではないのでしょうか。

各年度の決算額

	21年度		20年度	
	収入金額	率	収入金額	率
会費	223000	2.17	272000	2.60
寄付金	577150	5.63	2233433	21.36
事業収入	143760	1.40	43750	0.42
受託助成金	2407000	23.46	4455000	42.60
事業収益	6462077	62.98	3444650	32.94
雑収益	446869	4.36	9336	0.09
	10259856		10458169	

	21年度		20年度	
	支出金額	率	支出金額	率
事業費-	4884914	84.16	4410896	78.56
管理費	919252	15.84	1204000	21.44
	5804166		5614896	

収入割合



支出割合



会員数の動向

1995	13
1996	123
1997	123
1998	123
1999	123
2000	123
2001	123
2002	89
2003	103
2004	215
2005	230
2006	229
2007	187
2008	221
2009	233
2010	225
2011	261
2012	256
2013	230
2014	216
2015	209
2016	140
2017	149
2018	129
2019	155
2020	244
2021	117
2022	93

4682

